

新潟県青年司法書士協議会 研修会  
2021年4月10日

## 東大阪プロジェクトを新潟へ

出会うことで人が動き出し  
ともに未来を変える  
～穏やかなエンディングを～

医療法人綾正会 かわベクリニック  
院長 川邊正和

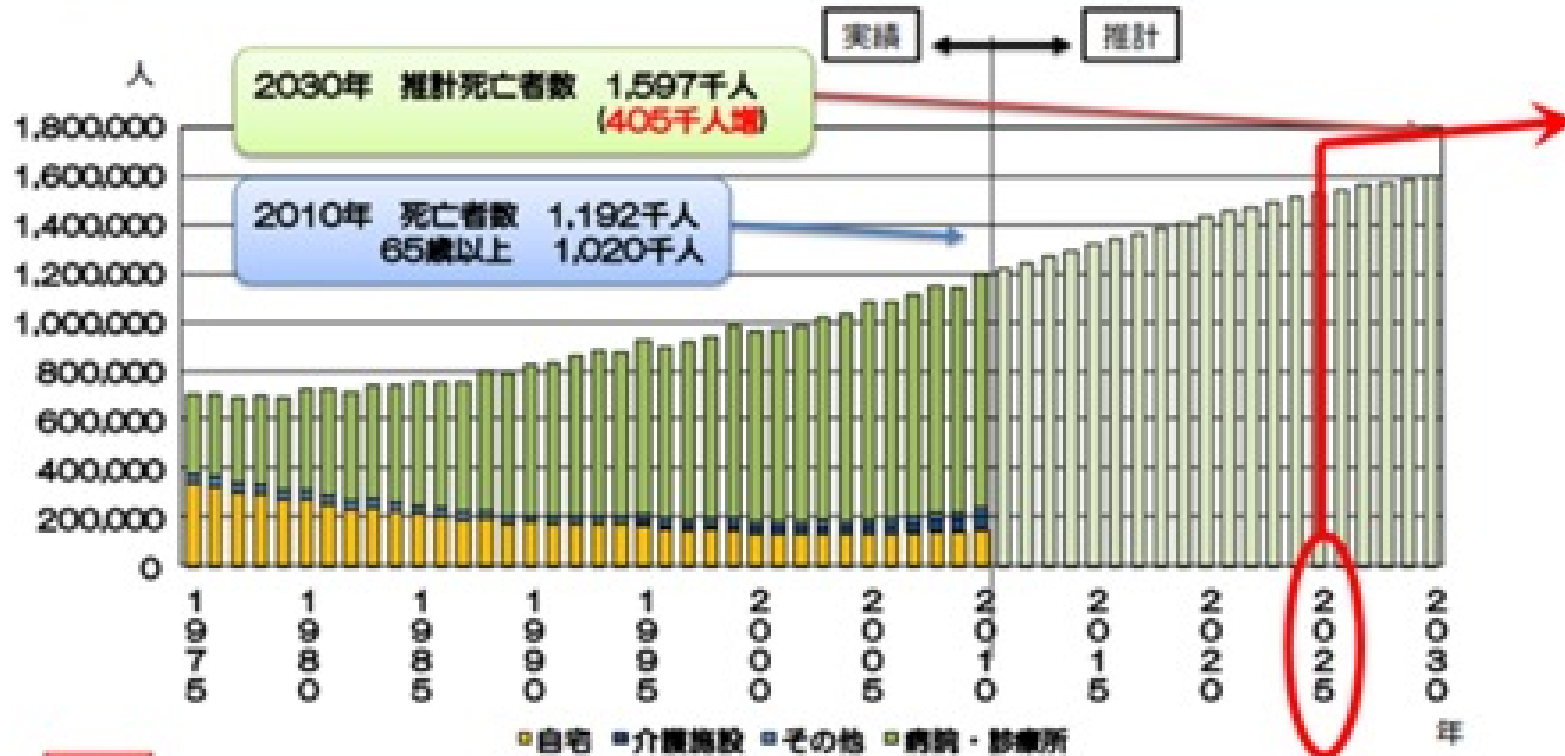


# 1. 日本の地域医療の現状



# 多死時代がやってくる

## 死亡場所別、死亡者数の年次推移と将来推計



### 課題

2030年までに約40万人死亡者数が増加すると見込まれるが、看取り先の確保が困難

【資料】  
2010年(平成22年)までの実績は厚生労働省「人口動態統計」  
2011年(平成23年)以降の推計は国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集(2008年度版)」から推定

※介護施設は老健、老人ホーム 5

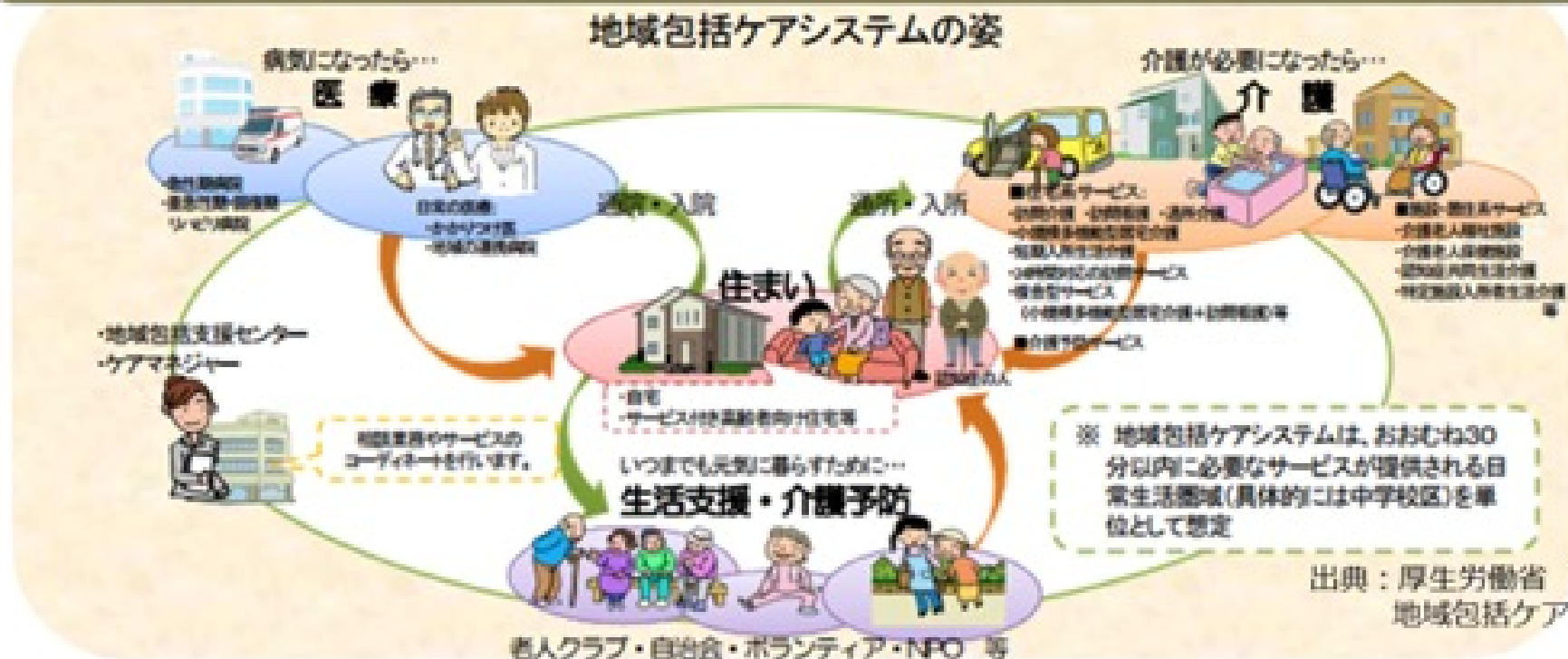


# 地域包括ケアシステム

人生の最後まで

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築**を実現していきます。
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差**が生じています。  
地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要**です。

## 地域包括ケアシステムの姿



出典：厚生労働省 平成25年3月  
地域包括ケア研究会報告書



# 地域包括ケアシステム

重度な要介護状態となっても  
「住み慣れた地域」で  
「自分らしい」暮らしを  
「人生の最後まで」続けることを実現



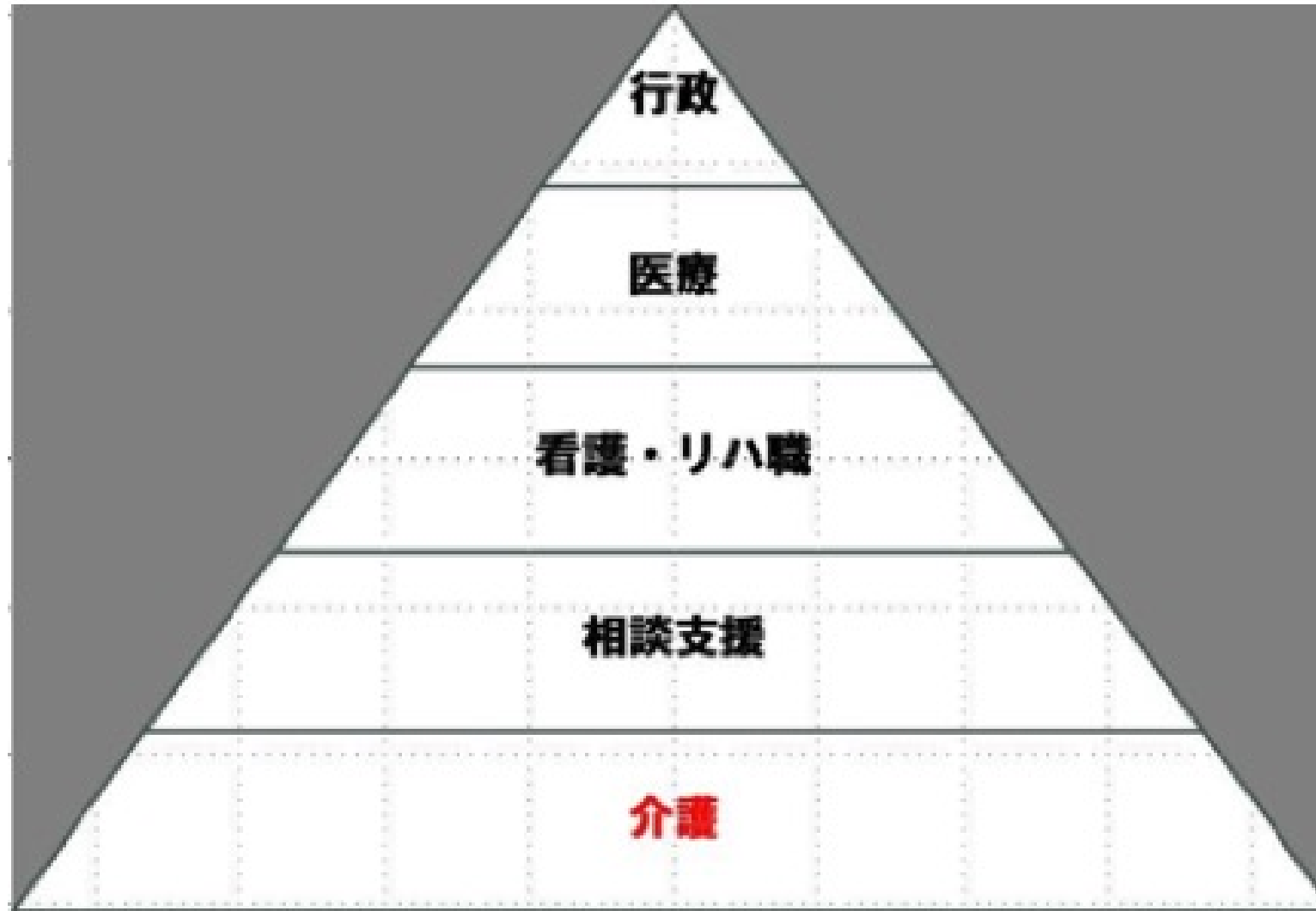
住み慣れた地域で  
いきいきと！

地域で  
人生の最終段階  
(エンドオブライフ) をケア





(実際は) ヒエラルキーが存在  
患者・家族が不在





# 真の地域包括ケアシステムを目指して

出会うことで人が動き出し  
ともに未来を変える  
～穏やかなエンディングを～

要になったら…  
介護

- 施設・居住系サービス
- ・介護老人福祉施設
- ・介護老人保健施設
- ・認知症共同生活介護
- ・特定施設入居者生活介護等

※ 地域包括ケアシステムは、おおむね30分以内に必要なサービスが提供される日常生活圏域(具体的には中学校区)を単位として想定

いつまでも元気に暮らすために…  
生活支援・介護予防




老人クラブ・自治会・ボランティア・NPO等

法律職

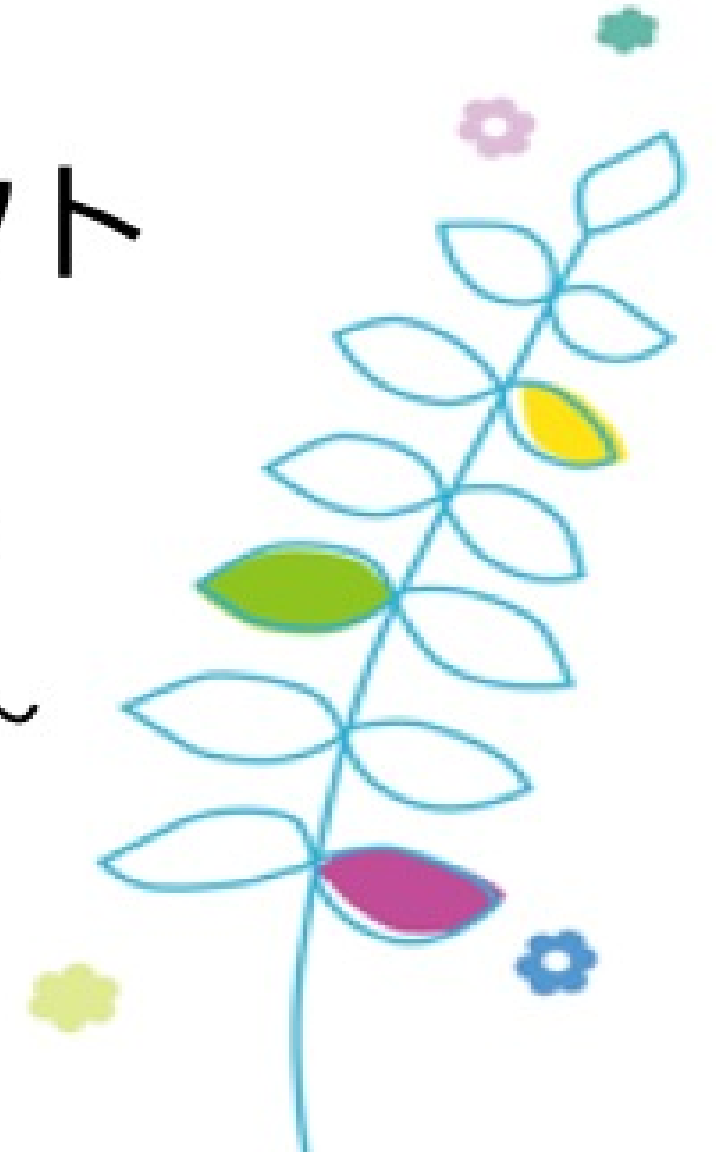







## 2. 東大阪プロジェクト

出会うことで人が動き出し  
ともに未来を変える  
～穏やかなエンディングを～





## 東大阪プロジェクト立ち上げ

ひとつのクリニックで出来る事は限られます。そこで目指したのが、地域包括ケアシステムを充実させることです。

患者を中心に医療、介護の両面を把握できる**看護師を主体とした**フラットな在宅緩和チームを地域で作る。

その輪は医療・介護職に限定せず、**多職種**、つまり文字通りひとつでも多くの職種が関わるシステムの構築を目指しています。



## 3つの軸をもとに活動

その実現のために、

以下の3つを軸に活動を行っています。

- 1 エンドオブライフ・ケア研修
- 2 アドバンス・ケア・プランニング研修  
(縁起でもない話をしよう会)
- 3 いのちの授業

今、まさに必要な世代のために

これから必要  
ないしは  
ひとつ上の世代  
を介護する世代

次世代 (子どもたち)



## クレド（信条）

しかし、これもクリニック単体では何もできません。  
これらの活動を通して、

「出会うことで人が動き出し、共に未来を変える  
～穏やかなエンディングみんなまで～」

という世界観に共感してもらえる仲間を増やしています。  
人が集う場所や人が集う機会を作り、共通の目的に繋がる問  
いを立て、そこで出会った人同士が共感のもとに動き出し、  
解決に向かうことを目標とし、日々活動を続けています。



### 3. 今まで、これからの活動





## 今までの活動・2019年

|       |                        |          |
|-------|------------------------|----------|
| 1月31日 | 第1回ELC東大阪研修会           | 北村愛美     |
| 2月28日 | 第2回ELC東大阪研修会           | 綾香       |
| 3月2日  | 第16回布施緩和ケア研修会          | 綾香・愛美・静香 |
| 3月10日 | 介護支援専門員資質向上研修（法定外）     | 綾香・院長    |
| 3月14日 | 地域連携緩和ケアシンポジウム（市立柏原病院） | 院長       |
| 3月22日 | 介護支援専門員資質向上研修（法定外）     | 綾香・院長    |
| 4月21日 | 患者会（大阪国際がんセンター）        | 綾香・院長    |
| 5月15日 | 在宅褥瘡セミナー（第1回）          | 綾香       |
| 5月18日 | 第17回布施緩和ケア研修会          | 松本静香     |
| 5月25日 | 在宅褥瘡セミナー（第2回）          | 綾香       |
| 6月8日  | 布施薬剤師会研修会              | 綾香・院長    |
| 6月28日 | 特別養護老人ホーム研修            | 綾香・院長    |



## 今までの活動・2019年

|        |                      |       |
|--------|----------------------|-------|
| 7月18日  | 第3回ELC東大阪研修会         | 綾香    |
| 8月8日   | 中河内緩和ケアカンファレンス       | 綾香・院長 |
| 8月25日  | PEACE研修              | 院長    |
| 9月14日  | 第18回布施緩和ケア研修会        | 北村愛美  |
| 9月19日  | 東大阪緩和ケア地域連携カンファレンス   | 愛美・院長 |
| 10月5日  | 東大阪市在宅医療介護連携推進事業（映画） | 院長    |
| 11月1日  | 縁起でもない話をしよう会@北御堂     | 綾香・院長 |
| 11月9日  | 社会福祉士（大阪北支部）研修会      | 院長    |
| 11月16日 | 介護支援専門員資質向上研修（法定外）   | 綾香・院長 |
| 11月18日 | いのちの授業@城星小学校         | 綾香    |
| 11月21日 | 第3回ELC東大阪研修会         | 綾香    |
| 12月13日 | 社会福祉士（大阪北支部）研修会      | 綾香    |



## 今までの活動・2020年

|       |                     |       |
|-------|---------------------|-------|
| 1月30日 | 東大阪緩和ケア地域連携カンファレンス  | 綾香・院長 |
| 2月13日 | 第3回縁起でもない話をしよう会     | 北村愛美  |
| 2月20日 | 東大阪准看護学院            | 綾香・院長 |
| 2月22日 | 第26回関西がんチーム医療研究会    | 綾香    |
| 2月27日 | 第5回ELC東大阪研修会        | 北村愛美  |
| 3月6日  | 第19回布施緩和ケア研修会（中止）   |       |
| 3月12日 | 褥瘡セミナー（中止）          | 綾香    |
| 4月11日 | 第2回管理栄養士と開業医がコラボする会 | 院長    |
| 4月23日 | 第6回ELC東大阪研修会（中止）    | 米島ゆかり |
| 5月28日 | 第7回ELC東大阪研修会        | 綾香    |
| 5月29日 | 第4回縁起でもない話をしよう会（中止） |       |
| 6月13日 | 第20回布施緩和ケア研修会       |       |





## 今までの活動・2020年

- |        |                      |       |
|--------|----------------------|-------|
| 7月4日   | 第3回在宅褥瘡セミナー          | 綾香    |
| 7月28日  | おかえりネットワーク（講演）       | 院長    |
| 7月30日  | 東大阪緩和ケア地域連携カンファレンス   | 福村    |
| 8月6日   | 第8回ELC東大阪研修会         | 米島ゆかり |
| 8月20日  | 全国オンラインミーティング        | 福村・院長 |
| 8月22日  | 第21回布施緩和ケア研修会        |       |
| 9月12日  | 特別回ELC東大阪研修会         |       |
| 9月24日  | 第9回ELC東大阪研修会         | 綾香    |
| 9月27日  | PEACE研修（市立東大阪医療センター） | 院長    |
| 10月9日  | 社内研修（マルホ株式会社）        | 綾香・院長 |
| 10月24日 | 第22回布施緩和ケア研修会        |       |
| 11月8日  | 第2回東大阪プロジェクト研修会@布施教会 | 綾香    |



## 今までの活動・2020年

- |        |                           |       |
|--------|---------------------------|-------|
| 11月12日 | 縁起でもない話をしよう会              | 福村    |
| 11月20日 | いい風土デザインプロジェクト            | 綾香・院長 |
| 11月22日 | 人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセス研修 |       |
| 11月28日 | 第4回在宅褥瘡ケアセミナー             | 綾香    |
| 11月28日 | 第12回ELC東大阪研修会             | 大江    |
| 12月12日 | 第23回布施緩和ケア研修会             |       |
| 12月21日 | バスダラ会（司法書士対象）             | 綾香・院長 |



## 今までの活動・2021年

- 2月4日 中河内医療圏がん診療ネットワーク協議会緩和ケア部会 院長
- 2月6日 縁起でもない話をしよう会・第4回東大阪PJ 大江
- 2月26日 縁起でもない話をしよう会・第5回東大阪PJ 大江・山川
- 2月27日 第8回多職種連携研修会全体会 綾香
- 3月10日 いのちの授業 平野小学校 5年2組 綾香
- 3月20日 ACP×遺言書（第1弾）（全5回） 福村
- 3月27日 第24回布施緩和ケア研修会 和田・小瀬古
- 4月10日 青司協 福村・綾香



## これからの活動・2021年

- |                             |       |
|-----------------------------|-------|
| 4月10日 縁起でもない話をしよう会・第7回東大阪PJ | 田中宏幸  |
| 4月22日 第13回ELC東大阪学習会         | 北村愛美  |
| 5月8日 皮膚ケア緩和ケア講演会・第6回東大阪PJ   | 安部・綾香 |
| 5月15日 ACP×エンディング（第2弾）（全5回）  | 福村    |
| 5月27日 第14回ELC東大阪学習会         | 北村愛美  |
| 6月5日 縁起でもない話をしよう会・第8回東大阪PJ  | 仁木英之  |
| 6月24日 第15回ELC東大阪学習会         | 松本静香  |
| 7月11日 日常診療経験交流会（学会発表・依頼）    | 綾香・院長 |
| 7月17日 ACP×成年後見人（第3弾）（全5回）   | 福村    |
| 7月24日 第25回布施緩和ケア研修会         | 安田    |
| 7月29日 第16回ELC東大阪学習会         | 松本静香  |
| 8月7日 縁起でもない話をしよう会・第9回東大阪PJ  | 尾垣徳弘  |



## これからの活動・2021年

9月17日 ACP×家族信託（第4弾）（全5回）

福村

11月20日 ACP×司法書士（第5弾）（全5回）

福村

11月27日 第3回在宅医療学会（シンポジウム）

医療介護の枠組みを超えた実効性のある多職種連携の構築とその活動について

福村

緩和ケアの真髄を目指した地域医療と多職種連携のネットワークづくり

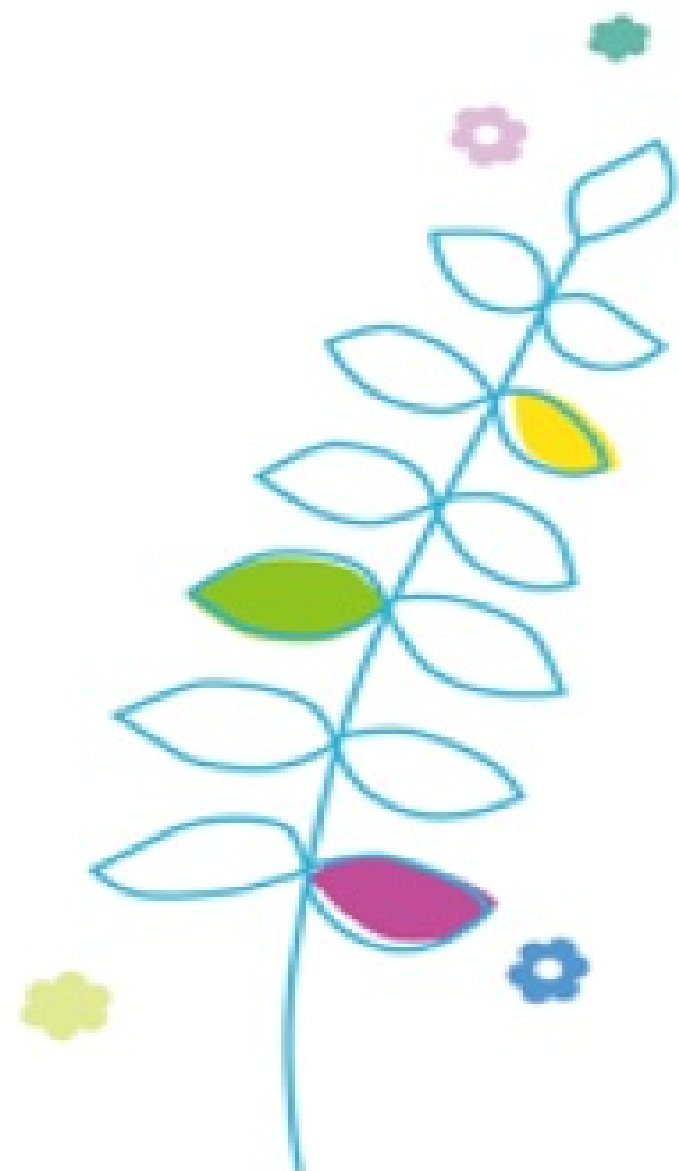
北村愛美

すべてをコーディネートできる看護師の育成

綾香

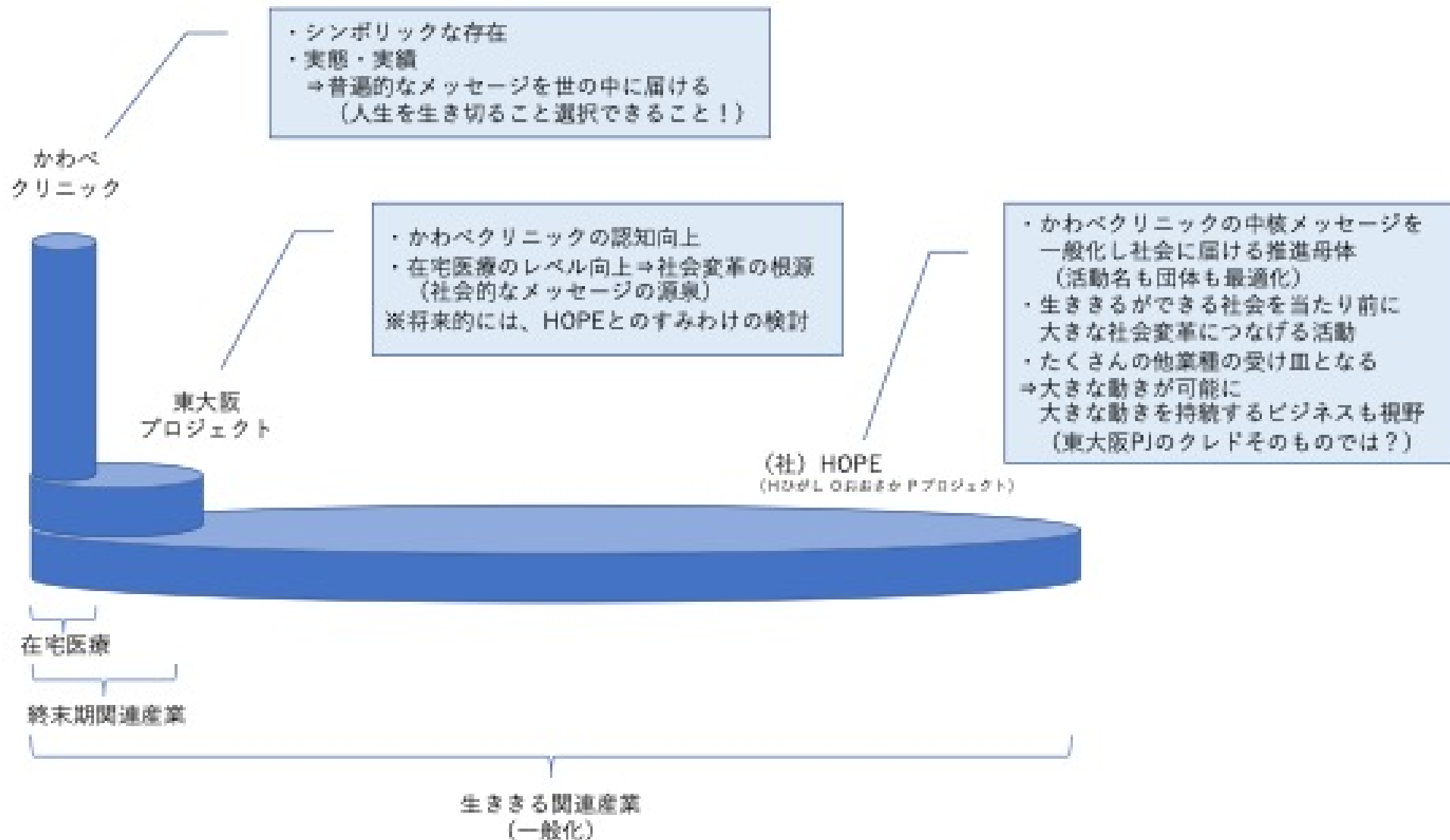


## 4. 一般化への道





# 東大阪プロジェクトの階層





# 今後の展開

HOPE活動の  
仮説作り

仮説を踏まえての  
市場調査  
(東大阪PJを通じて)

団体設立決定  
(推進母体)  
2022年?





# 取り組み

取組 1

取組 2

かわべクリニックの  
講演

生ききるを  
考えるWS

設計図を作るWS

仲間のネットワーク  
提供支援



## 5. 東大阪プロジェクトの肝





# ブランディングとは言葉だけでなく 日々の行動も変えていくこと

東大阪プロジェクトにおいて一番の軸になっている言葉は  
**「看護師主体の医療への転換」**。

医師と看護師が対等な立場で関わることを特徴の一つにしたい。

在宅医療では、患者さまとより密接に関わる看護師のほうが、  
実は医療サービスの責任者である医師よりも患者さまの状況を把握できる。  
看護師の判断でできる領域を増やす医療をめざすことで、患者さまが望む治療を  
することができます。



# 「問い直し」のプロセスを経て思いを形に

私たちのやりたいことは

**「看護師中心のフラットなチームによる医療サービス」**

そのために、医師会が医師に限定した研修会ではなく、看護師、介護関係者にも門戸を開け、研修会を開催する。

そして、**何よりも学ぶ！**

例えば、看護師に求められる力

(医師への報告、多職種連携の中心になるには…)

⇒ ブログとしても発信しています

かわベクリニック×東大阪

検索





# 先日のブログ記事・・・

## 「できる看護師シリーズ」 看護記録（SOAP）が書けないあなたに！ （3）実施内容は“O”じゃないんです！

📅 2021.04.07 📌 SOAP できる看護師シリーズ  
👩 看護師 川邊綾香

こんにちは。看護師の川邊綾香です。

看護記録（SOAP）を書くのが苦手な方に、明日から使える看護記録（SOAP）の実践例を紹介するこのシリーズ。

- 第1回「今日の看護の目的は何？」、
- 第2回「抽象的な事を書いて計画を立案した気になってはいけません！」に続き、
- 第3回は「実施内容は“O”じゃないんです！」がテーマです。

かわベクリニック×東大阪

検索



### 【事例3】

Cさま 77歳女性 息子との二人暮らし  
慢性心不全 関節リウマチ 肺高血圧 冠動脈性狭心症  
ここ数カ月、徐々に食事摂取量が低下し、寝たきり状態。  
かかりつけ医院の受診も困難となり、訪問看護師から依頼があり、訪問診療へ移行。

### よくある 記録

KT:36.7 F:64(不整なし) BP:82/50 SpO2:98(1.25L)  
leg edema: 否定可程度あり

#### B) 受診もない間いかにに対し、薬も投与を停止。

息子さんから、食べ物はアイスクリーム、水分は1日に 900ml  
200cc 程度です。

薬も服用を止めておられ、投与に「お薬のラジカケです、  
何時まで服用を止め」とおっしゃる様子が伺われています。

#### C) 訪問時レベルからして、投与調整は25%増量、20

140mg/日。

内服の服にふながあると伺え、朝にオシロイ10mg増量、夜

にオシロイ20mg増量のみ調整を行います。息子さんに薬の投与は

医師が処方状にしてアイスクリームに混ぜ内服しても良いと伝え、

服用は点滴投与をされているが、その説明もお願いしてあります。

訪問時、訪問看護師から入ったため、薬の説明、点滴投与を伝え、

#### A) 原因として食量減少、脱水傾向あり、また下り傾向低下に伴い

内服も調整を行っている。意識レベル低下、脱水には注意しながら

4、息子さんのケアも念のため観察中にして、

新しい言葉や漢字を使用する傾向にあるが、基本的に書けない漢字はひらがらに入力する

これは本人の状況なので「O」記載の情報は「い」過多記載はあり

処方調整は行っていないでも記載している状態、それよりは意識レベル低下している。

SpO2:98(1.25L)と記載しているもので、ここではあえて記載する必要はない。もし修正をするのであれば、SpO2:98(1.25L, room)とするように。

これはどこからの情報でしょうか？息子さんのケアであれば、息子さんの口で記載しましょう。

これはん/訂正、実施したことによる。

これもん/訂正、つまり実施したこと。

細かいが、昨日と比較するのはアセスメントになる。今日の事実としては、点滴の必要性の説明、「うなずかれる」という点の記載になる。

実施内容、  
なぜ、食事量が低下しているのかその理由は？

だから、どうするのかわりに書かれている実施内容をことごとく記載する必要はない。

本人の事と家族の事をここでは一併りに話さない。息子さんのケアが必要と判断した場合はその情報が必要となる。



# 先日のブログ記事・・・

「看護記録が苦手なんです」

後で見よう

共有

新人看護師

見る YouTube 看護記録SO

東大阪プロジェクト





## 6. 仲間を増やす






## 「軸」ができて「共感者」が集まること

私たちはつい、医療関係者の中でしか伝わらない言葉や表現を使ってしまいがちです。

それをいろいろな職種の方と関わる中で、多くの一般の人に伝わる言葉を獲得することができます。

私たちは定期的に講演会や勉強会を開催しているのですが、そこに参加する司法書士や社労士といった医療関係者以外の方からも、賛同のお声をいただくようになりました。





# 東大阪プロジェクトを新潟へ

出会うことで人が動き出し  
ともに未来を変える  
～穏やかなエンディングを～

一緒に活動しましょう！



